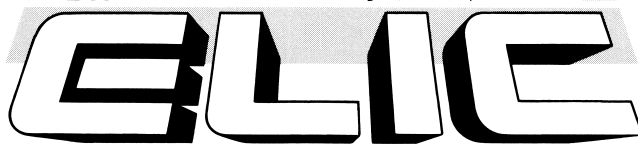


電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話 (03) 6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

2022年9月10日
No 417

1部100円

電機各社、第一四半期の業績

第一四半期の電機各社の業績は、売上高は前期比で微増ですが、営業利益は減少しています。

①企業年金制度移行で最終収益850億円減(日立)

売上高では前期比8.5%増、営業利益では△7%減の1215億円。特に注目されたのが、半導体製造と生化学の装置を手がける日立ハイテクが営業利益率15%と突出。リスク分散型企業年金移行(△880億円)の計上により、最終利益は前期比△850億円減の371億円となった。

②売上高増だが営業赤字(東芝)

売上高は前期比1.8%増となったが、△48億円の営業赤字。営業利益では、エネルギーシステム部門が前期比△58億円減、ビル部門で△60億円減。デバイス&ストレージ部門が77億円の営業利益。営業赤字でも、営業外利益を630億円も計上し最終利益は259億円。東芝キャリア社の株式55%を米国キャリア社へ1200億円で譲渡。

③売上高微増でも営業赤字(NEC)

売上高は前期比1.2%増で、営業利益は営業赤字(△153億円)。営業益減として、オペレーション(△130)、部材不足(△10)、為替影響(△5)をあげている。為替の影響として、NESICで+15、航空電子で+10だったが、部材購入で△30となり、円安の要因は限定的としている。

④リストラによるコスト・費用効率化で66億円(富士通)

売上高は前期比2.1%増、営業利益は△24%減の256億円。営業益では、部材供給の影響で△129減が、コスト・費用効率化で+66、増収による+54により、減収分を抑えることができた。部門別では、デバイスが前期比で113億円プラスの264億円が営業利益に寄与している。

⑤円安の影響で売上高2年連続最高(三菱)

売上高は、為替の影響で+570億円だが、中国のロックダウンで△557億円、前期比ではほぼ同額だが、第一四半期としては最高額となった。営業利益は、部材価格の高騰や逼迫、ロックダウンの影響もあり半減。部門別の営業利益率では、FAシステムが16%、デバイスが10%と好調。

⑥売上前期比増は円安の影響(パナソニック)

売上高前期比増1815億円のうち、為替による分が1433億円。為替以外では、車載用電池の販売増。営業利益は前期比△39%減の637億円。営業減の要因として、原

単位億円 企業名	売上高		営業利益		
	今期	前期比	今期	前期比	利益率
日立	25,698	8.5 %	1,215	△ 7 %	4.7 %
東芝	7,279	0.0 %	145	- %	2.0 %
NEC	6,597	1.2 %	△ 153	- %	- %
富士通	8,189	2.1 %	256	△ 24 %	3.1 %
三菱	10,677	0.1 %	340	△ 59 %	3.2 %
パナソニック	19,739	10.1 %	637	△ 39 %	3.2 %
シャープ	5,622	△ 8.1 %	61	△ 67 %	1.1 %
富士電機	2,039	7.3 %	99	87 %	4.9 %
沖電気	799	0.0 %	△ 30	- %	△ 3.8 %
ルネサスエ	7,229	71.5 %	2,100	220 %	29.0 %
安川	1,203	1.1 %	139	8 %	11.6 %

(注：ルネサスは、第二四半期になります)

材料高騰、半導体不足、上海ロックダウンの影響があげられ、部門別の営業利益率では、オートモティブで△4.5%、コネクで△3.8%と依然として低迷している。

⑦減収減益でも最終利益24%増(シャープ)

売上高は△8.1%減、営業利益は△67%減の61億円だが、最終利益は24%増の269億円。営業利益減は、パナソニックと同様な原因。最終利益増は、為替差益130億円、堺ディスプレイの株式取得に伴う124億円の特別利益。

⑧人件費削減14億円でも営業赤字(沖電気)

売上高は前期比△18億円減、営業利益は前期とほぼ同額の△30億円の赤字。営業利益では、部材不足や部材高騰により△32億円の減。しかし、人件費の削減により+14億円、物量変動&機種構成差により+13億円の改善があり、トータルとして前年比同額になった。

⑨営業利益率29%(ルネサス)

売上高は前期比72%増、営業利益は2.2倍の1200億円。売上収益では、自動車関連事業が6.4%増、インフラ・IT・IoTで10.8%。甲府工場の再稼働900億円投資。

今月号の紙面

- ①電機各社の第一四半期業績を分析
- ②電機懇第35回総会議案の情勢
- ③電機懇第35回総会議案の方針
- ④日立22春闘結論年齢別保障最賃
- ⑤第19回東京いの健センター総会
- ⑥ラプラス「オカリナ」及川さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧電機懇「第35回総会」の案内
「からむす」普及。集積回路